

第 40 回デンソーカップチャレンジサッカー 刈谷大会 プレーオフ 開催要項

〔大会正式名称〕

第 40 回デンソーカップチャレンジサッカー 刈谷大会 プレーオフ（以下「プレーオフ大会」という）

〔主催〕

公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟

〔協賛社及び後援団体〕

1. 特別協賛：株式会社デンソー
2. 協 賛：ミズノ株式会社、株式会社ミカサ、アストロスポーツ株式会社、株式会社 WECARS、
SOU ホールディングス株式会社、管清工業株式会社、株式会社キミラボ、麒麟ビバレッジ株式会社
3. 後 援：スポーツ庁、愛知県、愛知県教育委員会、公益財団法人愛知県スポーツ協会、
刈谷市、刈谷市教育委員会、刈谷市スポーツ協会、刈谷市サッカー連盟

〔日程〕

2026 年 2 月 18 日（水）～ 2 月 22 日（日）

〔試合会場〕

刈谷市総合運動公園

〔参加チーム〕

東北選抜、北信越選抜、東海選抜、中国選抜、四国選抜、九州選抜

〔大会方式及び試合方法〕

1. 大会方式は、6 チームが出場し、2 グループ各 3 チームのグループリーグ（1 回戦総当たり）を行い、グループリーグ終了後、各グループの同一順位チーム同士で順位決定戦を行う
2. 試合時間は 90 分(前半 45 分、後半 45 分)とする。グループリーグにおいて決着がつかない場合は延長戦を行わず引き分けとする。順位決定戦において決着がつかない場合も延長戦は行わずペナルティーキック方式（各チーム 5 人ずつ、決着がつかない場合は 6 人目以降両チーム 1 人ずつ）にて勝敗を決する
3. 原則、後半のキックオフ時刻は前半キックオフ時刻の 60 分後とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間以上 15 分間以内とする
4. 今大会にエントリーした選手は、グループリーグ計 2 試合の内、最低 1 試合は先発出場することとする

〔グループリーグの順位決定方式〕

1. グループリーグ終了時点での勝ち点（勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点）の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。但し、勝ち点が同一の場合は、次の各号の順序により決定する
 - (1) グループリーグ全試合の得失点差（総得点-総失点）
 - (2) 警告の枚数に応じた反則ポイント
 - (3) 当該チーム間の対戦成績
 - (4) 抽選
2. 反則ポイントの算出は、次の各号の通りとする
 - (1) 一発退場は 1 回につき 4 ポイント、同一試合における警告 2 回による退場は 2 ポイント、出場停止試合 1 試合につき 1 ポイント加算する
 - (2) 前号にかかわらず、異議又は遅延行為による警告の場合には、前号に定めるポイントのほか警告 1 回につき 1 ポイントを別途加算するものとし、同一試合における警告 2 回による退場の場合であっても、それぞれ加算を行う
 - (3) 各チーム 1 試合あたり、2 枚以上の警告の場合には 1 ポイント加算する

〔競技規則〕

1. 競技規則は、「2025/26 サッカー競技規則」により実施する

2. 各試合にエントリーできる人数は、選手 21 名、チームスタッフ 7 名とする
3. 選手交代は、競技開始前に登録した最大 10 名の交代要員の内、5 名まで主審の許可を得て交代することができる
 - (1) 交代回数を 5 回までとする（ハーフタイム等のインターバルを含め、試合中全ての交代を 1 回としてカウントする）

〔懲罰〕

1. プレーオフ大会にかかる懲罰の決定については、JFA「懲罰規程」に準拠して、本連盟規律委員会が決定する
2. 警告による出場停止処分は、次の通りとする
 - (1) プレーオフ大会で累積された警告が 2 回となった選手等は、自動的にプレーオフ大会の次の試合の 1 試合の出場停止処分を受ける
 - (2) 同一試合で 2 回警告による退場を命じられた選手等は、自動的にプレーオフ大会の次の 1 試合の出場停止処分を受ける。プレーオフ大会の終了によって残存した出場停止処分については、プレーオフ大会終了時をもって効力を失う。但し、プレーオフ大会の結果によって、プレーオフ優勝チーム又はプレーオフ選抜として、第 40 回デンソーカップチャレンジサッカー 刈谷大会（以下「本大会」という）へ出場することとなった場合は、本大会にて順次消化する
 - (3) 上記 1 号及び 2 号における警告は、試合出場停止により処分されたものとし累積されない
 - (4) 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、プレーオフ大会終了時をもって効力を失う

〔本大会への出場権獲得〕

1. 優勝チームは、本大会への出場義務を有する
2. 優勝チームを除くチームからプレーオフ選抜（選手最大 21 名）を編成し、本大会へ出場する。選出された選手は本大会への出場義務を有する

第 40 回デンソーカップチャレンジサッカー 刈谷大会 開催要項

〔大会正式名称〕

第 40 回デンソーカップチャレンジサッカー 刈谷大会

〔主催〕

公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟

〔協賛社及び後援団体〕

1. 特別協賛：株式会社デンソー
2. 協 賛：ミズノ株式会社、株式会社ミカサ、アストロスポーツ株式会社、株式会社 WECARS、
SOU ホールディングス株式会社、管清工業株式会社、株式会社キミラボ、キリンビバレッジ株式会社
3. 後 援：スポーツ庁、愛知県、愛知県教育委員会、公益財団法人愛知県スポーツ協会、
刈谷市、刈谷市教育委員会、刈谷市スポーツ協会、刈谷市サッカー連盟

〔日程〕

2026 年 2 月 25 日（水）～ 3 月 1 日（日）

〔試合会場〕

刈谷市総合運動公園

〔参加チーム〕

U-20 全日本選抜、北海道選抜、関東選抜 A、関東選抜 B、関西選抜、プレーオフ優勝チーム、プレーオフ選抜、日本高校選抜

〔大会方式及び試合方法〕

1. 大会方式は、8 チームが出場し、2 グループ各 4 チームのグループリーグ（1 回戦総当たり）を行い、グループリーグ終了後、各グループの同一順位チーム同士で順位決定戦を行う
2. 試合時間は 90 分(前半 45 分、後半 45 分)とする。グループリーグにおいて決着がつかない場合は延長戦を行わず引き分けとする。順位決定戦において決着がつかない場合も延長戦は行わずペナルティーキック方式（各チーム 5 人ずつ、決着がつかない場合は 6 人目以降両チーム 1 人ずつ）にて勝敗を決する
3. 原則、後半のキックオフ時刻は前半キックオフ時刻の 60 分後とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間以上 15 分間以内とする
4. 本大会にエントリーした選手は、グループリーグ計 3 試合の内、最低 1 試合は先発出場することとする。尚、本項は日本高校選抜には適用しない

〔グループリーグの順位決定方式〕

1. グループリーグ終了時点での勝ち点（勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点）の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。但し、勝ち点が同一の場合は、次の各号の順序により決定する
 - (1) グループリーグ全試合の得失点差（総得点-総失点）
 - (2) 警告の枚数に応じた反則ポイント
 - (3) 当該チーム間の対戦成績
 - (4) 抽選
2. 反則ポイントの算出は、次の各号の通りとする
 - (1) 一発退場は 1 回につき 4 ポイント、同一試合における警告 2 回による退場は 2 ポイント、出場停止試合 1 試合につき 1 ポイント加算する
 - (2) 前号にかかわらず、異議又は遅延行為による警告の場合には、前号に定めるポイントのほか警告 1 回につき 1 ポイントを別途加算するものとし、同一試合における警告 2 回による退場の場合であっても、それぞれ加算を行う
 - (3) 各チーム 1 試合あたり、2 枚以上の警告の場合には 1 ポイント加算する

〔競技規則〕

1. 競技規則は、「2025/26 サッカー競技規則」により実施する

2. 各試合にエントリーできる人数は、選手 21 名、チームスタッフ 7 名とする
3. 選手交代は、競技開始前に登録した最大 10 名の交代要員の内、5 名まで主審の許可を得て交代することができる
 - (1) 交代回数を 5 回までとする（ハーフタイム等のインターバルを含め、試合中全ての交代を 1 回としてカウントする）

〔懲罰〕

1. 本大会にかかる懲罰の決定については、JFA「懲罰規程」に準拠して、本連盟規律委員会が決定する
2. 本大会のプレーオフは、懲罰規程上の同一競技会とみなし、プレーオフ終了時点での退場による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する
3. 警告による出場停止処分は、次の通りとする
 - (1) 本大会で累積された警告が 2 回となった選手等は、自動的に本大会の次の試合の 1 試合の出場停止処分を受ける
 - (2) 同一試合で 2 回警告による退場を命じられた選手等は、自動的に本大会の次の 1 試合の出場停止処分を受ける。本大会の終了によって残存した出場停止処分については、本大会終了時をもって効力を失う
 - (3) 上記 1 号及び 2 号における警告は、試合出場停止により処分されたものとし累積されない
 - (4) 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う

〔表彰〕

1. 優勝チームにデンソーカップ（トロフィー）を授与し次回まで保持する
2. 大会を通して、優秀と認められた選手を大会優秀選手として表彰する。尚、出場停止処分（退場）に該当する選手は表彰対象にならない
3. 前項の中から 1 名を宇野勝賞（大会最優秀選手）として選出し、表彰する
4. その他、フットボール本部強化育成部会にて表彰を行う場合がある
5. 関東選抜 A・関東選抜 B・北海道選抜・関西選抜・プレーオフ優勝チームの内、大会最下位チームは、次年度大会プレーオフからの出場とする